

この度はJTC工具を御買上頂きまして、誠に有難うございます。  
本製品をより安全・適切にお使いいただくために この取扱い説明書をお読みください。  
取扱い説明及び表示の注意事項や使用方法は十分に理解した上で正しくお使い下さい。  
この取扱説明書はお手元に大切に保管ください。

## ● はじめに

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書を読み、注意事項、使用方法を十分にご理解頂いた上で正しくご使用下さい。又、本製品は間違った使い方をされると、人的障害や物的障害が生じる他重大な事故に発展する恐れがあります。



## 警 告

- ・本製品は必ず使用エア圧 0.62 MPa 以内でご使用下さい。  
使用エア圧が低いと能力不足となり、高いと破損の原因になります。
- ・修理技術者以外の方は本製品の分解、修理、改造を行わないで下さい。
- ・誤った使用方法により生じた、商品破損、人体または物品への損害、その他のいかなる損害に関しても当社では一切の保証、並びに責務を負いかねますのでご了承ください。
- ・使用前に各部に異常がないかよく点検して下さい。点検を怠ると本体の損傷、破損、ケガをする恐れや事故の原因になります。
- ・切削、研磨作業時に火花が発生する場合がありますので、可燃性ガスや液体のある場所では絶対に使用しないでください。
- ・本製品に異常を感じた場合は、速やかに使用を中止し、お買い求めの販売店、または当社までお問い合わせ下さい。
- ・本製品を安全に使用する為、保護メガネ、安全手袋、耳栓、安全帽、作業着等の保護具を着用して下さい。
- ・作業中、ベルトが高速回転する為、手や指、安全手袋等が巻き込まれないよう十分注意して下さい。  
ベルト交換する時は十分に冷めてからエアの接続を外してから交換を行ってください。
- ・作業直後のベルトは高温になっているので火傷の原因となりますので素手で触らないようにして下さい。
- ・対象物がしっかりと固定された状態で作業をして下さい。対象物が不安定な状態で作業すると非常に危険です。



## 注 意

- ・使用前、使用後は、必ずエアーツールオイルを注入して下さい。
- ・エアーツールオイルの注入が不十分であると作動不良の原因になります。
- ・エアインレットにエアチャックを取り付ける際は、必ずシールテープを巻いて下さい。
- ・テーパ状のエアチャックは無理に奥まで締め付けしないで下さい。
- ・こまめにエアーツールオイルを注入する事により本製品を長持ちさせる事が出来ます。エアーツールオイルが切れると、回転時に発生する部品の摩耗、圧縮空気に含まれる水分によって内部の酸化等、本製品の破損の原因になります。

## ●各部名称



付属品



## ●使用前準備

### ・エアーチャックの取り付け

1. エアーチャックのネジ山に、シールテープを時計回りに巻き付けます。(写真1)  
3～5巻き程度巻いてください。軽く引っ張りながら巻くと、きれいに巻けます。
2. エアインレットに、エアーチャックをしっかり締め込みます。
3. エアホースを接続し、圧縮空気の漏れがないか確認します。
  - ・圧縮空気が漏れる場合は、一度きれいにシールテープを取り除き、巻き数を増やしてください。

【写真1】

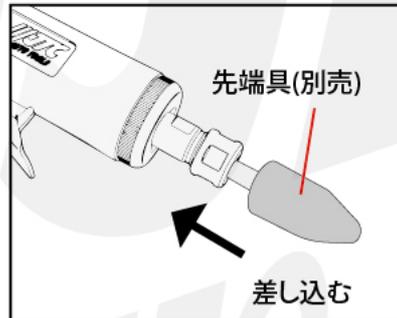
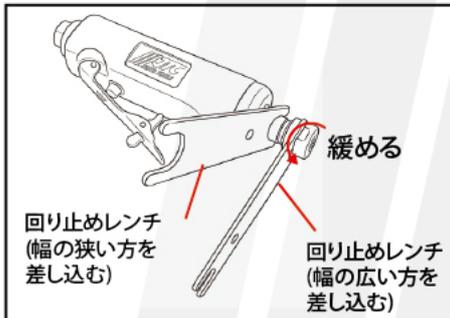


### ・エアーツールオイルの供給

内部部品の摩耗を軽減するため、エアーチャックより、エアーツールオイルを必ず給油してください。

- ・初回使用は5滴以上、使用後や長時間作業の作業途中に、エアーツールオイルを、2～3滴給油します。
- ・エアーツールオイルを入れ過ぎると、排気口や各部品の隙間より、漏れることがあります。

## ●先端具の取り付け



1. 回り止めレンチでコレットホルダーを固定し、コレットナットを緩めます。

2. 先端具をコレットに差し込みます。

3. 手順1と同様に、コレットホルダーを固定し、コレットナットをしっかり締め込みます。

## ●先端具が入らない場合



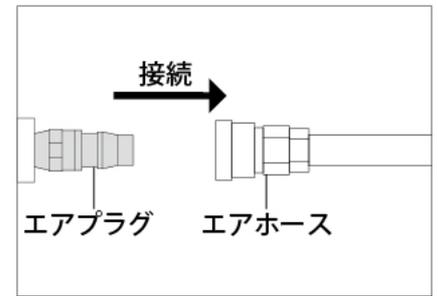
先端具が入らない場合、コレットが縮まっている可能性があります。その場合は、コレットを外して隙間を広げてください。

1. コレットナットを外し、コレットを取り外します。コレットの先端部分をマイナスドライバー等を差し込み、隙間を開けてください。

2. このくらい隙間があると先端具が入ります。

## ●使用方法

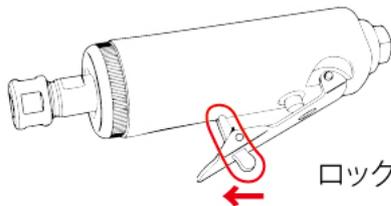
1. エアーチャックにエアーホースを接続します。(図1)  
コンプレッサーの圧力は、0.62MPa以上に設定しないでください。



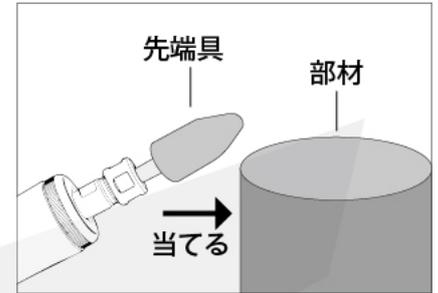
(図1)

2. 加工する部材に、先端具を当てます。(図2)

3. トリガーのロックを矢印方向へ倒しながら握ると作動します。  
放すと作動が停止します。(自動でロックがかかります)



ロックを先端方向に倒します。



(図2)

4. 使用後は、圧縮空気の供給を止め、エアホースを外し、エアー  
ツールオイルを必ず給油してください。

## ●点検・メンテナンス

- (1) 使用前、使用後は必ずエアーツールオイルを適量エアーインレットもしくは、エアーチャックより注入してください。
- (2) エアーツールオイルを注入したらエアーに繋ぎ空転させて内部にオイルが回るようにしてください。
- (3) 使用しない時でも、定期的にエアーツールオイルを注入してください。
- (4) 本製品を保管する際は湿気のない乾燥した場所に保管してください。
- (5) 各部に損傷がないか確認してください。
  - ・安全に使用する為、上記の点検作業を使用前や定期的に、必ず実施してください。
  - ・異常が確認された場合は、本製品の使用を中止し、お買い求めの販売店までお問い合わせください。

輸入発売元

**JTC Auto Tools** 株式会社

E" M : info@jtcautotools.co.jp

FAX : 0834-36-0010